

## ✿ デイサービス・宅老所 みい・つー ✿

### 第 1 回運営推進会議

●開催日時…平成 28 年 11 月 11 日(金) 16:45～

●参加者

ご利用者様様、ご家族様

【堺第 4 地域包括支援センター】A 様

【ケアサポートリング】地域連携室室長・主任介護支援専門員 B 様、

【デイサービス・宅老所みい・つー】管理者・生活相談員 吉田、生活相談員 菊池

#### <運営推進会議とは？>

・当事業所は、平成 28 年 4 月 1 日から地域密着型通所介護事業所に位置づけられました。これに伴い、概ね 6 カ月に 1 回「運営推進会議」の設置が義務づけられました。

「運営推進会議」とは、ご利用者様・ご家族様、地域住民の代表者、地域包括支援センター職員様、地域密着型通所介護について知見を有する方などにお集まりいただき、事業所が提供しているサービス内容などを明らかにし、地域に開かれたサービスとすることで、サービスの質の確保・向上を図ることを目的として設置するものです。またご要望や助言などを聴く機会でもありますので、皆様の率直なご意見を頂戴し、今後のサービスに反映させていきたいと思っております。

まずは第 1 回目ですので、「みい・つー」とはどんな所なのかを知っていただきたいと思っております。

#### ①みい・つーとは

・平成 20 年 3 月に開設し、約 8 年 8 カ月ここ石津で介護保険適用のデイサービス事業を営んでいます。

・営業日は月～土曜で、日曜と年末年始はお休みをいただいております。

・一日のご利用定員は 10 名。現在は平均すると毎日、8～10 名の方に来ていただいております。

・職員数は現在 8 名。内訳は管理者兼生活相談員 1 名、生活相談員兼介護職員 1 名、介護職員 3 名、機能訓練指導員として看護師 2 名、調理員 1 名です。シフト制で 1 日 4～5 名が勤務しています。

・ご利用者様の状態や変化の把握、一日の反省・改善点などを話し合うため、毎日、業務終了後に終礼を行っています。スタッフ間での情報の共有がサービスの質の向上につながると考えます。

## ②想い

・「ご利用者様、お一人おひとりとの関わりを大切にしたい」「介護する人⇒される人という一方通行の関係ではなく、お互いに人として向き合い、寄り添いあいたい」、こんな想いで立ち上げ、ご利用者様との関係を築いてきました。

・何かに特化したデイではありませんが、あえて特長というのなら、この狭さかもしれません。

ご利用者様と職員、ご利用者様同士の距離が、良くも悪くも近い環境です。いろいろな方がいて、ごちゃごちゃしていて時にはもめる事もあります。

でも、ここへ来ると馴染みの顔があり、他愛無いおしゃべりをして、一緒にご飯を食べて・・・、ご自宅以外でのその方の居場所になっていればいいなあとと思っています。

ご利用者様から「ここへ来たらホッとする」「家では笑う事はあんまりないけど、ここでは誰かがなんかしら笑っているから楽しい」というお声をいただく事があり、これがスタッフのやりがいになっています。

これからも皆様の“生活の場”として、何気ない日常を共に歩み、楽しい時間を過ごしていけたらと思います。

## ③その他大切にしている事

■食事・・・手作りの家庭料理を提供しています。出来るだけ国産の食材を使い、出来立てを召し上がっていただいています。個々に苦手な食材をお聞きして、配慮するようにしています。もちろん、刻み食やミキサー食にも対応しています。

■お風呂・・・青森ヒバを使った木の浴槽を設置。お一人ずつそれぞれのペースに合わせて入浴していただいています。

■過ごし方・・・体操やレクリエーションに参加する方もいれば、ソファでテレビを観ながらくつろがれる方、スタッフとおしゃべりされる方、疲れたら畳部屋で横になられる方等、それぞれご自分に合った過ごし方をいただいています。

#### ④一日の流れ

8:30 送迎開始(ご自宅へお迎え)

↓ 飲み物提供、バイタルチェック

9:30 入浴

↓

10:00 体操・レクリエーション等

↓

12:00 昼食

↓

13:30 体操・レクリエーション等

↓ 入浴

14:30 おやつ

↓

15:20 送迎開始(ご自宅へお送り)

↓

17:30 業務終了

#### ⑤地域への今後の取り組み

・地域の方との交流会

例えば介護にまつわる悩みや愚痴をお聞きしたり、ご相談にのったり、パソコンや外国語等の勉強会、その他いろいろな情報交換が出来ればいいなと思っています。

以上、簡単ですが、当事業所の活動を紹介させていただきました。

## 第 1 回 運営推進会議録

事業所名	デイサービス・宅老所 みい・つー (地域密着型通所介護)	記録者	吉田
日時	平成 28 年 11 月 11 日 (土) 16:45～17:45		
参加者	利用者代表様、利用者家族様 堺第 4 地域包括支援センター・A 氏 ケアサポートリング・B 氏 けあまねレンジャーみい・つー・牧氏 デイ管理者・吉田、デイ生活相談員・菊池 計 7 名 ※自治会長・C 氏は日程の調整がつかず欠席		
議題	①参加者の自己紹介 ②デイサービスからの活動状況の報告及び取組等 ③参加者からの意見等 ④まとめ		
会議録	<p><b>【デイサービスの活動状況等報告】</b> 資料を元に、①事業所の紹介②想い③大切にしている事④一日の流れ⑤地域への今後の取り組みを説明する。※詳細は別紙資料参照</p> <p><b>【参加者からの意見】</b> 利用者代表⇒ここを利用して 2 年半程になりますが、きめ細かい対応に大変満足しています。特に食事面では、私は最近腎臓が悪くなり生野菜や塩分の強い物を控えるように医師から言われています。それを伝えると、野菜はすべて湯通しするなど配慮してくれるので助かっています。味は全般的に薄味で私の口に合い、おいしくいただいています。また木のお風呂もいいですよ。お湯の温度も好みに合わせてくれるし、入浴の順番も希望を聞いてくれます。</p> <p>利用者家族⇒家内はとても楽しみに通っています。いつも食事がおいしいと話しています。実は私の妹も世話になっています。妹はかなりの偏食で、苦手な食材が多いのですが、個別に口に会う物を用意してくれています。作る方は大変だと思いますが、そのお蔭で妹も喜んで通っています。</p> <p>B 氏⇒利用者数が少ない事で個別の要望に応えられるのですね。大きなデイでは出来ない特長だと感じました。また家庭的な雰囲気、利用者さんは落ち着かれるのでしょうか。デイサービスとしての差別化を図る答えは利用者さんの中にあると思います。</p> <p>A 氏⇒利用者さんやご家族さんのお話から温かい雰囲気が伝わってきます。</p>		

	<p>吉田⇒とてもほめていただきましたが、ご要望や改善すべき点なども聞かせていただきたいです。</p> <p>利用者代表⇒ありません（笑）。職員さんはみんな良い方ばかりで、言う事はないです。</p> <p>吉田⇒ありがとうございます。運営推進会議の開催は初めてで、他事業所の運営推進会議はどんな内容なのか知りたいです。</p> <p>A氏⇒内容に特に決まりはありませんが、ヒヤリハットや事故報告、監査の結果等を公表されるケースもあります。地域への今後の取り組みについてですが、当包括がある社会福祉法人では、デイが休みの土曜にフロアを開放して認知症カフェを開いています。カレー（コーヒー付）を 200 円で提供するので、認知症の方やご家族以外にも近隣の方が気軽に来られます。</p> <p>吉田⇒当事業所でも、土曜の夕方や日曜に近隣の方が集まれるような取り組みを考えていきたいと思います。</p>
<p>まとめ</p>	<p>ご利用者様やご家族様のお話から、やはり食事と入浴を楽しみされている事がわかった。今後も小規模ならではメリットを活かし、ご利用者様に喜んでいただけるサービスを提供していきたいと改めて感じた。また外部の事業所の方からのご意見も聞け、当事業所の事を客観的に観る良い機会となった。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>